

3.作業中点検チェックリスト	
日付 (年 月 日)	確認者氏名 ()
安全確保	チェック
メインロープ及びライフラインは作業箇所の上にある堅固な支持物に緊結しているか。	
メインロープ及びライフラインはそれぞれ異なる支持物に外れないように確実に緊結しているか。	
メインロープ及びライフラインはロープ高所作業に従事する労働者が安全に昇降するため十分な長さか。	
メインロープ又はライフラインが切断のおそれのある箇所に覆いを設ける等、切断を防止するための措置を講じているか。	
フルハーネスはメインロープにディッセンダーやアッセンダーを用いて確実に取り付けられているか。	
作業開始直前に上記5つの措置が取られているかを当該労働者と作業指揮者等による複数人で確認したか。	
規格に適合したフルハーネスおよびヘルメットを使用しているか。	
フルハーネスはモバイルフォールアレスターを介してライフラインに取り付けているか (経過措置の場合を除く)。	
ライフラインを設置しているか (経過措置の場合を除く)。	
作業計画通りに作業が行われているか。	
ハンドアッセンダーにカウズテイルが接続されているか。	
二点確保のルールは守られているか。	
ピッチヘッドは腰より高い位置にあるか。	
ハンガーを使用する際は荷重許容方向に適合した種類のものを使用しているか。	
バックアップアンカーおよびライフラインに荷重がかかっているか。	
シェアードアンカーは、2点のアンカー両方に荷重がかかっているか。	
作業従事者の位置が上下関係になっていないか。	
最初の支点に戻るまで自己確保をとった状態を保っているか。	
ディッセンダーはメインロープに取り付け後、運用開始前に動作確認を行っているか。	
ハチなどの有害生物はいないか。	
経過措置の適用に関して	チェック
メインロープを作業個所の情報の異なる2つ以上の堅固な支持物に緊結しているか	
メインロープが切断の恐れがある個所とメインロープとの接触を避ける措置が講じられているか。(リブレイ、ディピエーション)	
リブレイに使用する支持物は堅固か。仮荷重テストを行って合格したか。	
中間セットの構築方法は適切か。	
ロープの使用状況に関して	チェック
擦過箇所はないか。ロープに損傷はないか。	
ロープが絡んでいないか。	
ロープガードがズれてきていないか。	
ロープに必要な以上の弛みがないか。	
ジョイントの二点ルールは守られているか。	
ノットは正しく結束されているか。	
下降	チェック
下降時は、制動側のロープを握っているか。	
制動側のロープを離す場合は、ハードロックされているか。	
下降スピードは1m/2秒以下であるか。	
スリング	チェック
スリングのノット、ヒッチの荷重方向は適切か。	
スリングを結束する際にノットは正しいか。	
スリングを結束する際に材質が違うもので結束していないか。	
カラビナ	チェック
カラビナ同士で接続していないか。	
安全環は閉まっているか。	
カラビナに指を入れていないか。	

